



## 前期終了しました！がんばった99日間

本日（10月11日）で前期が終了しました。前期の授業日数は99日間でした。年度当初の予定ではちょうど100日でしたが、台風接近による臨時休校があったため、1日減りました。

始業式や入学式を行って令和6年度がスタートし、前期にはいろいろなことを学習したり、体験したりして子供たちはとてもがんばり、成長した姿を見せてくれました。毎日暑い日が続いていましたが、ここ数日間はずいぶん過ごしやすくなってきました。5日間の秋休みを、後期に向けた鋭気を養ったり、後期の学習に向けた振り返りや計画を立てたりして有意義に過ごしてほしいと思います。

予定では後期の授業日はちょうど100日間です。前期同様、子供たちの「やる気」と「自信」にあふれた姿をたくさん見ることができていることを期待しています。

## 授業参観お世話になりました

9月20日（金）授業参観を行いました。今回は道徳の授業を観てもらいました。学級懇談やPTA研修等がなく授業参観のみでしたが、多くの保護者の方に来校していただき、ありがたく思っています。

それぞれの学年で年間計画に基づき、学級の実態に合わせて題材を選んだ実践となりました。道徳が特別の教科として位置づけられてから、考え、議論することが重視されています。今回の授業参観でも自分の立場をはっきりさせて考えを述べる場面がありました。正しい判断をし、正しい行動をとることができるようにこれからも道徳の授業を充実させていきます。

ご家庭でも道徳の授業について話題にさせていただけるとありがたいです。



## 全国学力学習状況調査の結果について

4月に6年生対象に実施していた全国学力学習状況調査の結果が出ましたので概要についてお知らせします。本年度は、国語と算数について調査しました。全国平均と比較すると両教科とも全国平均を上回る結果となりました。領域別にみると、国語においては、「情報の扱い方」に関しては全国平均をやや下回りましたが、その他の項目については全て全国平均を上回りました。算数においては、全ての項目において全国平均を大きく上回っていました。

小野部田小学校は単学級で、児童数が少ない小規模校です。その年によって結果は異なりますが、この結果を本校の教育活動が充実している成果の一つだと素直に喜ばれていると思います。しかし、学校として取り組むべき課題はありますので、しっかり分析して子供たちがより楽しく主体的に学ぶ姿を求めて授業改善に取り組んでいきます。



## 水俣に学ぶ肥後っ子教室に行ってきました



9月13日（金）、5年生が水俣に学ぶ肥後っ子教室に行ってきました。熊本県では、水俣病への正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに環境問題への関心を高め、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的に、県下の5年生を対象にした「水俣に学ぶ肥後っ子教室」を実施しています。

これから、語り部の方の話の聞いたり、水俣の海を見たり、水俣病資料館や環境センターで学習したりしたことをもとに、現地に行って実際に見て、聞いて、感じたことをしっかりまとめていきます。今回も海東小学校の5年生と合同で行ってきましたので、学んだことを交流する学習も計画しています。